

人と環境に優しい
有機食品には
このマークが
ついてるよー



たくさん食べてね



うん。だって
有機食品
だもんね!



人にも地球環境にも
優しい有機食品
知っていますか?

農林水産省

独立行政法人 農林水産消費技術センター

(農林水産消費技術センターは農林水産省所管の独立行政法人です)

●本部	〒330-9731	さいたま市中央区新都心2-1	さいたま新都心合同庁舎 検査棟	TEL 048 (600) 2366
●小樽センター	〒047-0007	小樽市港町5-3	小樽港湾合同庁舎	TEL 0134 (33) 5969 (代)
●仙台センター	〒983-0842	仙台市宮城野区五輪1-3-15	仙台第3合同庁舎	TEL 022 (293) 3931 (代)
●横浜センター	〒231-0003	横浜市中区北仲通5-57	横浜第2合同庁舎	TEL 045 (201) 7433 (代)
●名古屋センター	〒460-0001	名古屋市中区三の丸1-2-2	名古屋農林総合庁舎2号館	TEL 052 (232) 2029 (代)
●神戸センター	〒651-0082	神戸市中央区小野浜町1-4		TEL 078 (331) 7663 (代)
●岡山センター	〒700-0907	岡山市下石井1-4-1	岡山第2合同庁舎	TEL 086 (223) 7206 (代)
●門司センター	〒801-0841	北九州市門司区西海岸1-3-10	門司港湾合同庁舎	TEL 093 (321) 2661 (代)

各地方農政局等

●東北農政局	〒980-0014	仙台市青葉区本町3-3-1	仙台合同庁舎	TEL 022 (263) 1111 (代)
●関東農政局	〒330-9722	さいたま市中央区新都心2-1	さいたま新都心合同庁舎2号館	TEL 048 (600) 0600 (代)
●北陸農政局	〒920-8566	金沢市広坂2-2-80	金沢広坂合同庁舎	TEL 076 (263) 2161 (代)
●東海農政局	〒460-8516	名古屋市中区三の丸1-2-2		TEL 052 (201) 7271 (代)
●近畿農政局	〒602-8054	京都市上京区西洞院通下長者町下ル丁子屋呂町		TEL 075 (451) 9161 (代)
●中国四国農政局	〒700-8532	岡山市下石井1-4-1	岡山第2合同庁舎	TEL 086 (224) 4511 (代)
●九州農政局	〒860-8527	熊本市二の丸1-2	熊本合同庁舎	TEL 096 (353) 3561 (代)
●沖縄総合事務局	〒900-8530	那覇市前島2-21-7	カサセン沖縄ビル	TEL 098 (866) 0031 (代)
●農林水産省 表示・規格課	〒100-8950	東京都千代田区霞が関1-2-1		TEL 03 (3502) 8111 (代)
●地方農政事務所	地方農政事務所においても、受付けています。			

ホームページアドレス

農林水産省	http://www.maff.go.jp
有機食品関係	http://www.maff.go.jp/soshiki/syokuhin/heya/new_jas/organic.html
特別栽培農産物関係	http://www.maff.go.jp/soshiki/syokuhin/heya/tokusai_gaido.htm
独立行政法人 農林水産消費技術センター	http://www.cfqlcs.go.jp/

発行/特定非営利活動法人 日本オーガニック検査員協会 (JOIA)




〒104-0031 東京都中央区京橋1-14-10 高木ビル5F

TEL.03-5524-6080 FAX.03-5524-6083

ホームページ <http://www.joia.jp/>



認定機関名

有機 JASマークは
太陽  と雲 
と、植物  を
イメージしています。

これは 有機 JAS マークです。

有機 JAS マークはどんな食品についているの？

- ①自然環境に配慮して土や自然の力を活かし農薬や化学肥料に頼らないでつくられた有機農産物
- ②これと同様の環境下で栽培された餌を与え自然に近い環境で飼われた家畜の肉などの有機畜産物
- ③これらの農産物や畜産物を使用して作られた有機加工食品



有機 JAS マークの他にも3種類の JAS マークがあります

JAS 一般の JAS マーク
主に成分や香り、色などの品質の基準を満たした食品や木材などにつけられます。

JAS 特定 JAS マーク
熟成ハム、熟成ソーセージ、地鶏肉など作り方が特別な食品につけられます。

JAS 生産情報公表 JAS マーク
生産情報を正確に記帳・伝達・公表している牛肉、豚肉、農産物につけられます。

有機食品が消費者に届くまで



有機 JAS マークをつけるのは誰？

有機 JAS マークは、農林水産大臣に登録された認定機関から認定を受けた事業者でないと、つけることができません。

また、有機農産物などに「有機〇〇」などの表示をする場合には、必ず有機 JAS の認定を受け、有機 JAS マークをつけていなければなりません。

有機食品ってなに？

有機食品は自然環境にやさしく、自然の資源を活用し、化学合成物質に頼らない農業から生まれます



農業はもともと資源を無駄づかいしないシステムでした。

たとえば野菜を収穫した時に残った葉っぱやわらなどは家畜のえさになったり土に戻され養分となります。牛・豚・鶏などの家畜は牧草や穀物などを食べて育ち、肉や卵、牛乳などが生産されます。動物のフンなどは、微生物の力で分解されて、たい肥となって土に戻ります。

このように自然の資源の循環を利用すれば、農薬や化学肥料に頼らなくても元気な農産物や畜産物が育ちます。これが有機食品です。このような循環型の農業は、無駄なエネルギーを使わない、環境を大切にしたい農業なのです。

有機食品の表示は以下のとおりです

●有機農産物や有機畜産物など生鮮食品の表示

・パッケージや店頭に掲示に「有機〇〇」、「オーガニック〇〇」などと表示されています。

●有機加工食品の名称と原材料の表示

・加工食品には、パッケージの名称と原材料の欄に、「有機〇〇」、「オーガニック〇〇」などと表示されています。



有機JASマークができたわけ

以前は、有機食品についての統一の基準が定められていなかったため、様々な方法で生産されたものが「有機食品」、「オーガニック食品」として流通していました。このため、私たち消費者は商品を選ぶ時に何を基準に選べばよいか困っていました。

問題は国内だけではありません。「有機食品」、「オーガニック食品」は国際的に取引されている食品ですから、世界各国でばらばらに作り方のルールを決めていたら、日本と外国の有機食品の規格も違ってしまい、国際間でも混乱を生じます。

そこで日本では、平成12年に国際的なルールに基づいた有機食品の検査認証制度が開始され、有機JASマークが作られました。

有機農産物と有機飼料は どのように作られるの？



たい肥を使用した土



ホウレンソウ畑



たい肥などを使用して土作りをし、化学肥料や農薬を使用しない水田や畑で栽培されます（右側のページのような作り方の決まりがあります）。

有機農産物には、有機米、有機にんじんなどの有機野菜、有機キウイなどの有機果実、そのほか有機大豆や有機コーヒーなどもあります。

また、有機畜産物の生産のためには、有機農産物と同様の作り方をされたえさ（有機飼料）が使われます。

有機農産物のJAS規格

- 周りで使われた禁止農薬や禁止肥料が入ってこないように管理され、種まき又は植え付けの前2年以上の間、有機栽培を行なった水田や畑で生産します。
- 有機栽培においては、畑から出るわらや野菜のカスなどを利用し、禁止された化学肥料は使用せずに、認められた肥料や土を改良する資材だけで土づくりをします。
- 種や苗は有機栽培されたものを使用します。ただし、どうしても手に入らなければ有機栽培に近いものを使用することもあります。
- 遺伝子組換え(注)の種は使用しません。
- 虫、病気、雑草対策は農薬を使用しない方法で管理します。被害が大きい場合には、一部環境にやさしい農薬の使用が認められています。
- 収穫後も、有機以外の農産物と混ざったり、薬品などにより汚染されないように管理します。



注：遺伝子組換えとは、ある生物の特別な働きを持つ遺伝子を別の生物の遺伝子に人工的に組み入れることで、これまでにはなかった特徴を持つ品種の生物を作る技術です。

有機飼料のJAS規格が新しくできました

- 有機の飼料(えさ)は、原則として有機農産物と同じように作ります。
- いろいろな原料を配合する飼料では、使用できる原料についても決められています。



有機畜産物の認証制度が始まりました。

有機畜産物は平成17年度に新しくできたJAS規格です。

牛・豚・鶏などが飼われている環境がより自然に近くなるように、野外に放し飼いするなどし、有機栽培されたえさを与え、薬の使用は病気の治療などに必要な最低限のものに限るなど、家畜にも環境にも優しい方法で生産する基準になっています。

● 主な有機畜産物

- ・ 有機卵
- ・ 有機鶏肉
- ・ 有機豚肉
- ・ 有機牛肉



有機畜産物の JAS 規格

- えさは有機飼料を与えます。
- 野外への放牧を行うなど家畜ができるだけ快適に過ごせるような環境と清潔でストレスを感じさせない畜舎で育てます。
- 健康管理をしっかり行い、病気の治療の場合を除き抗生物質を使用しません。
- 飼育を始めるときの子供の家畜は、有機飼育した母親から生まれたものを使います。
- 有機以外の畜産物と混ざったり、薬品により汚染されないように管理します。



↑サイレージ
飼料用トウモロコシ、牧草などを乳酸発酵させた保存のできる飼料。

畜産物を原料とする加工食品も 有機のなかまに加わります。

●有機加工食品は、どのように作られるの？

有機農産物や有機畜産物の持っている特徴を維持するため、原料の95%以上に有機の原材料を使用し、認められた一部の食品添加物以外は使わずに作られます。

●有機の農産物を原料とする有機加工食品の例

- ・ 有機豆腐
- ・ 有機しょうゆ
- ・ 有機ジュース

●有機の畜産物を原料とする有機加工食品の例

- ・ 有機牛乳
- ・ 乳製品（有機ヨーグルトや有機チーズなど）
- ・ 有機ソーセージ

*平成17年度から有機の畜産物を原料とする加工食品にも有機JASマークが付けられるようになりました。



有機加工食品のJAS規格

- 有機農産物や有機畜産物を原材料として使用します。有機でない原材料は、全体の5%未満しか使用できません。
- 食品添加物は、許可された最小限のものしか使用できません。
- 製造している時や保管段階で有機以外の原料と混ざったり、薬品によって汚染されないように管理します。



有機栽培のほかにも、自然環境に優しい栽培方法はあるの？

「特別栽培〇〇」と表示された、特別栽培農産物と呼ばれるものがあります。

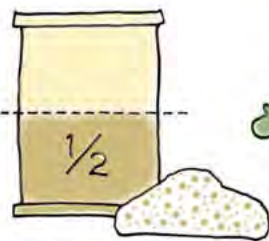
自然環境への配慮から、それぞれの地域で一般的に使われる化学合成農薬、化学肥料の使用を、それぞれ半分以下にして栽培された農産物のことです。

これまでは「無農薬」や「減農薬」、「無化学肥料」などと呼ばれていましたが、この名前に統一されました。

なお、化学合成農薬や化学肥料の削減割合については、地域における一般的な使用状況として都道府県などが定めた公正な水準と比べることにしています。



化学肥料



5割以下
(窒素成分)

化学合成農薬



5割以下
(使用回数)

特別栽培農産物の表示

農林水産省では、農産物に「特別栽培〇〇」と表示するときの、表示の決まり(＝ガイドライン)を定めています。この表示を行う場合は、化学合成農薬や化学肥料をどれだけ減らした栽培なのかが分かるように減らした割合を表示するとともに、どのような農薬や化学肥料を使用したかも表示します。(農薬等の使用状況を消費者が売り場に設置されているパソコン画面等で確認できる場合は、インターネットを利用した表示の方法も可能)

表示例1

農林水産省新ガイドラインによる表示		
特別栽培農産物		
農薬	栽培期間中不使用(食酢使用)	
化学肥料	当地比5割減(窒素成分)	
栽培責任者	〇〇〇〇	
住所	〇〇県〇〇町〇〇	
連絡先	TEL〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇	
確認責任者	〇〇〇〇	
住所	〇〇県〇〇町〇〇	
連絡先	TEL〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇	
化学肥料の使用状況		
使用資材名	用途	使用量
〇〇〇	元肥	窒素4kg/10a
〇〇〇	追肥	窒素1kg/10a

セットで表示

農林水産省新ガイドラインによる表示	
特別栽培農産物	
化学合成農薬	〇〇地比7割減(使用回数)
化学肥料	栽培期間中不使用
栽培責任者	〇〇〇〇
住所	〇〇県〇〇町〇〇
連絡先	TEL〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇
確認責任者	〇〇〇〇
住所	〇〇県〇〇町〇〇
連絡先	TEL〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇
(農薬等使用状況)	
http://www.tokubetusaibai.....jp/	

表示例2



売場にあるパソコンからインターネットで問い合わせ

化学合成農薬の使用状況		
使用資材名	用途	使用回数
〇〇〇	殺菌	1回
〇〇〇	殺虫	2回
〇〇〇	除草	1回

あなたの有機食品認知度 チェック。

皆さんは、有機JASマークのついた商品をどれくらい見かけましたか？

見たことのある商品に○をつけてみましょう。



	お店などで見かけた有機食品に○をつけよう	他にも見かけた有機食品があれば書いてみよう
米	米(玄米・精米)	
野菜	だいこん にんじんじゃがいも さといも しょうがごぼう ねぎ レタス キャベツ ほうれんそう 小松菜 春菊 きゅうり トマト	
果物	みかん りんご キウイ パナナ	
加工食品	冷凍野菜 缶詰野菜・果物 水煮(たけのこなど)	
	砂糖 落花生 ナッツ類 ドライフルーツ	
	トマトジュース 野菜ジュース 豆乳 緑茶 紅茶 コーヒー	
	豆腐 納豆 味噌 醤油 ソース 酢 めん類	
畜産物およびその加工食品	鶏肉 牛肉 豚肉 羊肉 卵 牛乳 ヨーグルト ハム	

実際に有機食品を食べたことはありますか？



- 左の表で○をつけた食品は何品目ありましたか？
品目
- 他に見つかった食品は何品目ありましたか？
品目
- 主にどこで見つけましたか？

- 有機食品を食べたことはありますか？
毎日食べている 時々食べている(何をどれくらい?)
食べたことはある 食べたことがない
何をどのくらい? _____
- 最近食べた有機食品は何ですか?

- 有機食品がどのようにして作られるか、このパンフレットでわかりましたか?
